

# 全学モジュール科目 オリエンテーション

教養教育とは？

全学モジュール科目で何を学ぶか？

教学担当理事  
松坂誠應

# 人工知能VS囲碁名人



マニュアル化  
できる職業

消滅

**Google DeepMind チャレンジマッチ**

対局場所：ソウル・鍾路区(ジョンノク)所在フォーシーズンズホテル

	第1局	3月9日(水)	
	第2局	3月10日(木)	
	第3局	3月12日(土)	
	第4局	3月13日(日)	
	第5局	3月15日(火)	

イ・セドル 九段

AlphaGo

アルファ碁

次回第4局中継

3月13日(日)「囲碁プレミアム」午後1時00分～終局まで  
解説：高尾紳路九段 / 聞き手：佐野真

# 長崎大学の全学共有学士像

- 研究者や専門職業人としての基盤的知識を有する
- 自ら学び、考え、主張し、行動変革する素養を有する
- 環境や多様性の意義が認識できる
- 地球と地域社会及び将来世代に貢献する志を有する



# 卓越したプレゼン能力

ニック・バーリー (Seven46)



# オリンピック招致成功のカギ

プレゼンテーション (表現)

企画

学習

みんなで  
関与



原因を  
考える

成功事例  
から学ぶ

みんなで  
関わる

2008年招致失敗



# 卓越したプレゼン能力

高田明（ジャパネットたかた）



伝える力（表現力）  
が重要

伝えることで  
50%は成功

60秒に賭ける人生

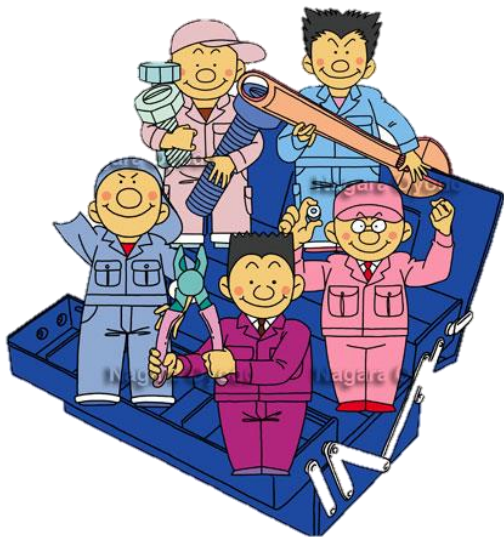


# 企業等での取り組み

部内での開発

社内での検討

他社への売込み



考える・学ぶ・みんなに関わる・表現する  
全ての過程で必要

# 病院でのカンファレンス



考える力 学ぶ力  
関わる力 表現する力



# 地域でのカンファレンス



社会から求められている

## 汎用的技能（基盤能力）

- 自ら考える力
- 学ぶ力
- 関わる力
- 表現する力



# 教養教育についての理解

## これまでの教養教育

- 幅広い一般教養（知識）の提供  
（人文科学、社会科学、自然科学など）

## 新しい教養教育

- 基盤能力の向上

考える力 学ぶ力 関わる力 表現する力

# モジュールとは？

利用者に合わせて  
部品交換が可能

## モジュール型車イス

### 標準型車イス



# モジュール科目

- 一つのテーマのもとに、社会から要求されている諸能力を育成するために集めた科目群
- 全学モジュール科目
- 学部モジュール科目



# 全学モジュール科目で育成する能力

- 興味あるテーマの全学モジュールを選択
- 積極的な授業参加 (アクティブラーニング)

- ①自ら考える力    ②学ぶ力  
③関わる力    ④表現する力

# カテゴリー別モジュール科目

多文化・教育・経済・  
薬学・水産

カテゴリー	モジュールⅠ	モジュールⅡ
多様性と共生	<ul style="list-style-type: none"><li>① 現代経済と企業活動</li><li>② 環境と人類の持続可能な発展</li><li>③ 日本を知り、世界を知る</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>1. 現代経済と企業活動a</li><li>2. 現代経済と企業活動b</li><li>3. 環境マネジメント</li><li>4. 社会と文化の多様性</li><li>5. 文化の交流と共生</li></ul>
科学/技術の恩恵と限界	<ul style="list-style-type: none"><li>① 薬と生命科学を理解するための基礎科学</li><li>② リスク社会を理解する</li><li>③ 核兵器のない世界を目指して</li><li>④ 暮らしの中の科学1</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>1. くすり～過去・現在・未来～</li><li>2. 病気と薬を考える</li><li>3. 安全で安心できる社会(医療、災害とインフラ、環境リスク)</li><li>4. 私たちと核兵器廃絶</li><li>5. 核兵器廃絶へのアプローチ</li><li>6. 暮らしの中の科学2</li></ul>
変容する環境とリテラシー	<ul style="list-style-type: none"><li>① 微生物と人間社会</li><li>② 教育の基礎</li><li>③ 環境をめぐる諸問題</li><li>④ 暮らしに活かす情報技術</li><li>⑤ 国際社会を理解するための多様な視点</li><li>⑥ コミュニケーション基礎講座</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>1. 健やかに生きる</li><li>2. 生命を多次元で哲学する</li><li>3. 教育と文化</li><li>4. 教育と社会</li><li>5. 環境と社会生活</li><li>6. 環境と社会の共生</li><li>7. 情報社会を考える</li><li>8. ICTの仕組みと活用法</li><li>9. 多文化共生とグローバル人材育成</li><li>10. グローバル化と国際開発</li><li>11. 文化と対人関係</li><li>12. グループ・コミュニケーション</li></ul>

# カテゴリー別モジュール科目

医学・歯学・  
工学・環境

カテゴリー	モジュールⅠ	モジュールⅡ
多様性と 共生	<ul style="list-style-type: none"><li>① 人体の不思議</li><li>② 健康と共生</li><li>③ 現代経済と企業活動</li><li>④ 変わり行く社会を生きる1</li><li>⑤ 海洋の生物多様性と生態系</li><li>⑥ 日本を知り、世界を知る</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>1. コミュニケーションの生物学</li><li>2. 脳と心</li><li>3. 青壮年期における健康課題</li><li>4. ハンディキャップの理解</li><li>5. 現在経済と企業活動c</li><li>6. 現在経済と企業活動d</li><li>7. 変わり行く社会を生きる2</li><li>8. 変わり行く社会を生きる3</li><li>9. 食の安全と持続的な海洋食料資源利用</li><li>10. 海洋生態系の保全と管理</li><li>11. 社会と文化の多様性</li><li>12. 文化の交流と共生</li></ul>
科学/技 術の恩恵 と限界	<ul style="list-style-type: none"><li>① ヒトの生物学とストレス</li><li>② 安全で安心できる社会に向けて(医療・科学技術・政治)</li><li>③ 暮らしの中の科学</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>1. 口と健康</li><li>2. 口腔健康管理と審美</li><li>3. 安全で安心できる社会と環境・事故・災害</li><li>4. 心が安らぐ安全な社会づくり</li><li>5. 数学的思考方と身の回りの物質と電気</li><li>6. 身の回りの科学</li></ul>
変容する 環境とリ テラシー	<ul style="list-style-type: none"><li>① 教育の基礎</li><li>② 現代の教養</li><li>③ 環境問題と環境政策</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>1. 教養と文化</li><li>2. 教育と社会</li><li>3. 自然と暮らし</li><li>4. 芸術と文化</li><li>5. 人間活動と環境影響</li><li>6. 海洋環境における生命と物質の多様性</li></ul>



# アクアティブ・ラーニング



関わる

表現する

考える

学ぶ

